

学会ニュース

NO.4

はじめに

2023年10月11日（水）、後期講演会を開催いたしました。

講演者には、株式会社マイナビ 執行役員 就職情報事業本部
副事業本部長、就職ナビ 統括本部 統括本部長、
藤島 潤様にお越しいただきました。

今年度は対面形式で開催し、約180名の経済学部2回生が講演
会に参加しました。

講演テーマ

『予測不可能な未来に向けたキャリアデザイン』

現在多くの職業がAIに代わるといわれている中で、

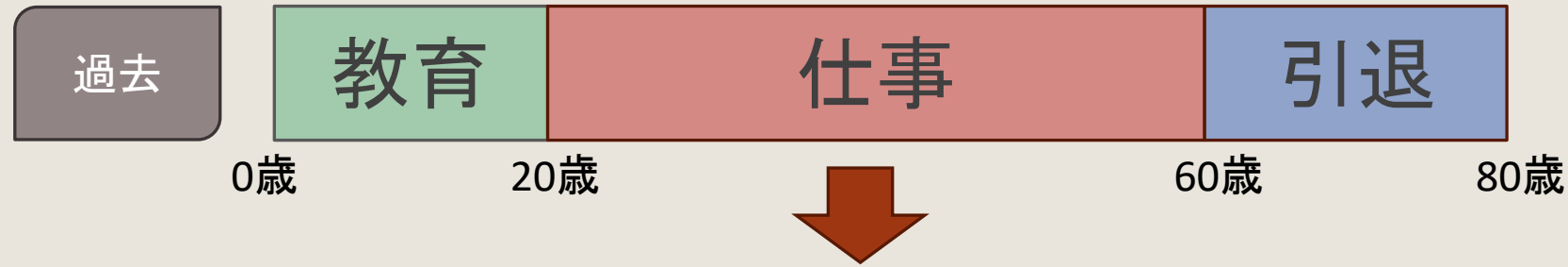
将来に対して不安を感じる学生に、今回の公演を通して学生の将来に対する不安を解消していただく、

という主旨で講演会を開催いたしました。

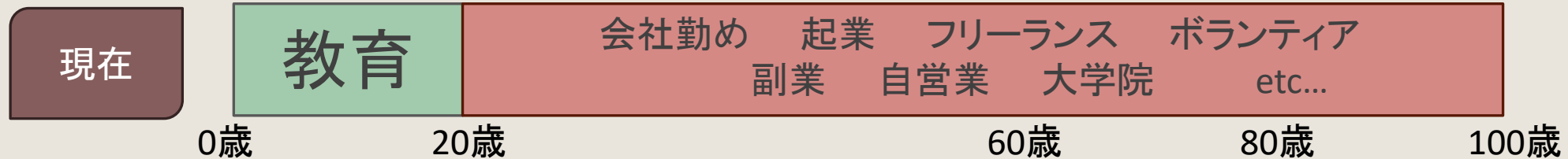


人生100年時代のキャリア形成

今までは人生80年時代と言われており、『3ステージ』モデルが一般的でした。



しかし今や人生100年時代と言われるようになり、やりたいことをその都度できるような『マルチ・ステージ』モデルへと変化しました。



★副業がしやすくなり、職業選択がより自由になる
やりたいことを副業にする人が増加

社会人基礎力を身につける

社会人基礎力とは、職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくうえで必要な基礎的な力のことを指します。大きく分けて3つに分類され、

『前に踏み出す力』『考え抜く力』『チームで働く力』に分けられます。

企業は選考時に社会人基礎力を見ており、中でも「**主体性**」(前に踏み出す力)が最も多くの企業で重視されているそうです。※2024年卒マイナビ企業新卒採用予定調査より

最終選考の面接官もされている、藤島様が重要視している力は **柔軟性** (チームで働く力) です。

ビジネスでは、世の流れが速すぎて企画が完成した頃には流行が終わっており、企画が廃案になることも多々あるそうです。

そんなときにも柔軟に対応し、**世の流れに合わせた**ビジネスを追求できる人材を欲しているとお話いただきました。

学生の間は何をすべきか

目標を立てて着実に努力し、行動に移すこと

みなさんには目標を実行スケジュールやプランに落とし込み、**一歩目を踏み出すこと**を大切にしてほしいとお話しされていました。

また、企業は目標に向けて努力した、**過程に表れる人間性**を重視しています。

目標を立てて達成した結果ではなく、その目標を達成するためにどのように努力したか、その**“過程”**を大切にすることが重要だといえます。

★目標を達成するまでに、どのような課題があって、その課題を解決するために自分がどのような対処をし、どんな風乗り越えたのか、顧みるようにしましょう。

講演を聞いた学生の感想

今回の講演会で、仕事とは目標を立てそれに向けて行動するという
ことであるということ学びました。一見当たり前ですが、明言されてみる
と就職活動としてどのような行動をしていけばよいかが見えてきました。

勉強やアルバイト、部活などを通じて、自分はどのような目標を立て
それに向かってどんな行動をしたかを見つめ直すとても良い機会になり
ました。

これを機に就職活動に向けた一歩目を踏み出そうと思えました。

(2回生 Y.G)



編集後記

本年度の後期講演会には、株式会社マイナビ 藤島 潤様にお越しいただきました。この度は、お忙しい中、貴重な時間を割いてご講演していただき、誠にありがとうございました。この場を借りて、厚く御礼申し上げます。

企業が今どんな人材を求めている、どんな力を重視しているのか、また、求められている人材になるために、学生の間ですべきことは何かを学ぶことができました。

今回の講演会が、参加者にとって就職するという大きな目標への一歩目を踏み出すきっかけになったと思います。

学会ニュースを最後までお読みくださり、ありがとうございました。

[担当] 赤瀬智佳

